

**伝記・評伝
全情報
2019-2022**

日本・東洋編

凡 例

1. 本書の内容

本書は、日本・東洋人（漢字圏）の伝記、評伝、自伝、回想録、追想録、日記、書簡等の図書を網羅的に集め、被伝者の五十音順に排列した各種伝記・評伝類の総目録である。

2. 収録の対象

- (1) 2019（令和元）年から2022（令和4）年までの4年間に日本国内で刊行された商業出版物、政府刊行物、私家版などを収録した。
- (2) 児童書、絵本、漫画、ムック、展覧会カタログは収録しなかった。
- (3) 本書の収録点数は12,352点、見出しに立てた被伝者は8,471人である。

3. 見出し

- (1) 被伝者の本名、旧姓名、別名（筆名、芸名、通称等）のうち、原則として一般に最も知られているものを見出しとして採用し、必要に応じて不採用の名からも参照を立てた。
- (2) 判明する限り生（没）年を付した。
- (3) 人名の読みは各種人名辞典、人名録などに拠ったが、確認できない場合は一般的な読み方を採った。また、原則として“ふじわらの”等の“の”は省略した。
- (4) 中国人名は漢字で表記し、読みは日本語読みとした。
- (5) 韓国・朝鮮人名は、原則として民族読みをカタカナで表記し、漢字名を補記した。また、適宜日本語読みからの参照を立てた。
- (6) 人名の読みは、原則として現代かなづかいに拠った。また、ぢ→じ、づ→ずに統一した。

4. 見出し排列

- (1) 見出しの排列は、姓・名をそれぞれ一単位とし、姓の読み・名の読みの五十音順とした。
- (2) 姓と名に分かちがたい人名は、全体を姓とみなして排列した。
- (3) 濁音・半濁音は清音とした。促音・拗音は直音とみなし、長音符（音引き）は無視した。

5. 図書の排列

- (1) 各見出しのもとでは出版年月順に排列した。
- (2) 同一出版年月の図書は書名の五十音順に排列した。

6. 図書の記述

記述の内容と順序は次の通りである。

書名／副書名／巻次／各巻書名／著者表示／版表示／出版地（東京以外を表示）／出版者／出版年月／ページ数または冊数／大きさ／叢書名／叢書番号／注記／定価（刊行時）／ISBN(①で表示)／NDC(②で表示)／内容

7. 書誌事項等の出所

本目録に掲載した各図書の書誌事項等は、主に次の資料に拠っている。

データベース「BookPlus」

JAPAN/MARC

TRC MARC

目次

【あ】

愛……………1
 アイ ウエイウエイ ⇒艾未未
 未(がい・みみ)を見よ
 あい ヒロシ……………1
 鰻 嘸……………1
 鮎川 義介 ⇒鮎川義介(あゆ
 かわ・よしすけ)を見よ
 相川 圭子……………1
 愛甲 文雄……………1
 愛子内親王……………1
 会沢 正志斎……………1
 相沢 英之……………1
 相澤 雄一郎……………1
 IG……………1
 愛新覚羅 頤珩 ⇒川島芳子
 (かわしま・よしこ)を見よ
 愛新覚羅 溥儀……………2
 愛新覚羅 溥儀……………2
 會津 八一……………2
 会田 算左衛門 ⇒会田安明
 (あいだ・やすあき)を見よ
 相田 周二……………3
 會田 範治……………3
 会田 安明……………3
 愛知 和男……………3
 アイナ・ジ・エンド……………3
 相場 正一郎……………3
 青井 茂……………3
 青井 忠四郎……………3
 青池 保子……………3
 葵下坂 康継……………4
 亜欧堂 田善……………4
 青木 梅之助……………4
 青木 勝利……………4
 青木 賢次郎……………4
 青木 さやか……………4
 青木 志貴……………4
 青木 周蔵……………4
 青木 哲郎……………4
 青木 羊耳……………5
 青島 幸男……………5
 青田 利一……………5
 青池 研吉 ⇒蟻浪五郎(あり
 なみ・ごろう)を見よ
 青砥 洋……………5
 青沼 稔……………5
 青野 季吉……………5
 青柳 貴孝……………5
 青柳 貴史……………5
 青柳 政司……………5
 青柳 行信……………5

青山 恵先……………5
 青山 清……………5
 青山 興司……………6
 青山 俊董……………6
 青山 二郎……………6
 青山 千世……………6
 青山 テルマ……………6
 青山 みつ ⇒クーデンホー
 フ光子(くーでんほー・
 みつこ)を見よ
 青山 恭明……………6
 赤池 三男……………6
 赤尾の道宗 ⇒道宗(どう
 しゅう)を見よ
 赤城 さかえ……………7
 赤木 春恵……………7
 赤木 正雄……………7
 赤城 宗徳……………7
 赤澤 朝経……………7
 赤澤 ナカ……………7
 赤沢 長経……………7
 明石 海人……………7
 明石 博高……………7
 赤鹿 保生……………7
 明石家 さんま……………8
 会田 算左衛門 ⇒会田安明
 (あいだ・やすあき)を見よ
 相田 周二……………3
 會田 範治……………3
 会田 安明……………3
 愛知 和男……………3
 アイナ・ジ・エンド……………3
 相場 正一郎……………3
 青井 茂……………3
 青井 忠四郎……………3
 青池 保子……………3
 葵下坂 康継……………4
 亜欧堂 田善……………4
 青木 梅之助……………4
 青木 勝利……………4
 青木 賢次郎……………4
 青木 さやか……………4
 青木 志貴……………4
 青木 周蔵……………4
 青木 哲郎……………4
 青木 羊耳……………5
 青島 幸男……………5
 青田 利一……………5
 青池 研吉 ⇒蟻浪五郎(あり
 なみ・ごろう)を見よ
 青砥 洋……………5
 青沼 稔……………5
 青野 季吉……………5
 青柳 貴孝……………5
 青柳 貴史……………5
 青柳 政司……………5
 青柳 行信……………5

明仁上皇 ⇒上皇明仁(じょう
 こうあきひと)を見よ
 顕広王……………10
 秋元 貞雄……………10
 秋元 涼朝……………10
 秋元 喬知……………10
 秋元 喬房……………10
 秋元 喬求……………11
 秋元 康……………11
 秋元 里奈……………11
 秋谷 豊……………11
 秋保 喜美子……………11
 秋山 健一……………11
 秋山 幸二……………11
 秋山 翔吾……………11
 秋山 信友……………11
 秋山 博康……………11
 秋山 佳胤……………11
 秋山 好古……………11
 秋吉 敏子……………12
 AKIRA ⇒EXILE AKIRA
 (えぐざいるあきら)を
 見よ
 AKIRA……………12
 阿久 悠……………12
 芥川 光蔵……………12
 芥川 龍之介……………12
 明智 秀満……………13
 明智 光秀……………13
 阿佐 博……………17
 浅井 長政……………17
 浅井 初 ⇒常高院(じょうこ
 ういん)を見よ
 浅井 基文……………17
 浅尾 左朝次……………17
 安積 遊歩……………17
 朝海 浩一郎……………17
 安積親王……………17
 足利 晴氏……………17
 朝河 貫一……………18
 浅川 巧……………18
 浅川 伯教……………18
 浅川 雅嗣……………18
 朝倉 海……………18
 朝倉 景鏡……………18
 朝倉 景隆……………18
 朝倉 宗滴……………18
 朝倉 玄景……………19
 朝倉 秀景……………19
 朝倉 政景……………19
 朝倉 未来……………19
 朝妻 久実……………19
 麻田 剛立……………19
 浅田 達雄……………19
 阿佐田 哲也 ⇒色川武大(い
 ろかわ・たけひろ)を見よ
 麻田 浩……………19
 浅田 真央……………19

浅田 美代子……………20
 朝妻 一郎……………20
 浅沼 智也……………20
 浅野 いにお……………20
 浅野 繁……………20
 浅野 総一郎……………20
 浅野 大義……………20
 浅野 長勲……………20
 浅野 長政……………21
 浅野 孟府……………21
 朝野 温知……………21
 朝野 英樹……………21
 浅羽 佐喜太郎……………21
 浅原 才市……………21
 旭 暁進……………22
 朝日 重章……………22
 朝日 文左衛門 ⇒朝日重章
 (あさひ・しげあき)を見よ
 朝彦親王 ⇒久邇朝彦親王
 (くにのみや・あさひこし
 んのう)を見よ
 朝比奈 幹二郎……………22
 朝比名 義秀……………22
 安座間 澄子……………22
 浅見 綱斎……………22
 浅見 又蔵……………22
 浅村 栄斗……………22
 朝山 靖一……………22
 浅利 慶太……………22
 芦 東山……………22
 足利 氏姫……………23
 足利 氏満……………23
 足利 成氏……………23
 足利 尊氏……………23
 足利 高基……………24
 足利 直冬……………24
 足利 直義……………24
 足利 晴氏……………24
 足利 政氏……………24
 足利 基氏……………25
 足利 義昭……………25
 足利 義明……………25
 足利 義詮……………25
 足利 義量……………26
 足利 義勝……………26
 足利 義材 ⇒足利義種(あし
 かが・よしたね)を見よ
 足利 義澄……………26
 足利 義種……………26
 足利 義輝……………27
 足利 義教……………27
 足利 義晴……………28
 足利 義尚……………28
 足利 義栄……………28
 足利 義政……………28
 足利 義規……………29
 足利 義満……………29

足利 義持……………29
 芦川 いづみ……………29
 葦津 珍彦……………30
 芦田 恵之助……………30
 芦田 淳……………30
 芦田 信蕃 ⇒依田信蕃(よ
 だ・のぶしげ)を見よ
 芦田 信守……………30
 芦田 創……………30
 芦田 均……………30
 明日 待子……………30
 芦原 伸……………30
 芦原 英幸……………30
 芦部 信喜……………30
 蘆屋 信立……………31
 蘆屋 道満……………31
 阿修羅・原……………31
 東 一郎 ⇒吉野賢十(よし
 の・さんじゅう)を見よ
 東 孝……………31
 東 哲平……………31
 東 浩紀……………31
 東 龍太郎……………31
 明日海 りお……………31
 阿蘇 惟澄……………31
 麻生 太賀吉……………31
 麻生 正弘……………31
 麻生 太郎……………31
 麻生 政包……………32
 阿曾沼 克弘……………32
 安宅 弥吉……………32
 安達 二十三……………32
 安達 峰一郎……………32
 安達 泰盛……………32
 アダムス、ウィリアム ⇒三
 浦按針(みうら・あんじ
 ん)を見よ
 阿茶局……………32
 阿知波 五郎……………32
 ATSUSHI ⇒EXILE
 ATSUSHI(えぐざいるあ
 つし)を見よ
 渥美 清……………32
 アーティクルナイン……………33
 阿豆流為……………33
 安都 雄海……………33
 阿藤 伯海……………33
 阿刀田 研二……………33
 阿刀田 高……………33
 阿南 惟幾……………33
 阿南 勝堂……………33
 穴山 信君……………34
 穴山 梅雪 ⇒穴山信君(あな
 やま・のぶきみ)を見よ
 阿南 攻……………34
 阿南 誠志……………34

阿野 全成……………34
 阿波連 本啓……………34
 安彦 考真……………34
 阿武 天風……………34
 安富祖 竹久……………34
 阿仏房……………34
 阿部 彩子……………34
 阿部 薫……………35
 阿部 主計……………35
 安倍 寛……………35
 安部 公房……………35
 阿部 次郎……………35
 安倍 晋三……………35
 安倍 晋太郎……………36
 阿部 慎之助……………36
 安倍 晴明……………36
 阿部 太一……………37
 阿部 孝夫……………37
 安倍 千世童子……………37
 阿部 直美……………37
 阿倍 仲麻呂……………37
 阿部 襄……………37
 阿部 義信……………37
 阿部 裕行……………37
 阿部 史典……………38
 阿部 正直……………38
 阿部 正弘……………38
 阿部 美樹志……………38
 安倍 夜郎……………38
 阿部 勇樹……………38
 安倍 洋子……………38
 安部 紀克……………38
 阿部 義輔……………38
 尼岡 邦夫……………38
 甘粕 正彦……………38
 天城 一……………39
 天草 四郎 ⇒益田時貞(ます
 だ・ときさだ)を見よ
 尼子 騷兵衛……………39
 尼子 富士郎……………39
 天田 六郎……………39
 天野 篤……………39
 天野 若圓……………39
 天野 宗少……………39
 天野 忠……………39
 天野 為之……………39
 天野 平八郎……………39
 天野 政立……………39
 天野 康景……………39
 天野 之弥……………40
 天羽 道子……………40
 雨宮 処孃……………40
 網代 毅……………40
 網中 政機……………40
 安美錦 竜児……………40
 雨森 芳洲……………40
 アメリカ彦蔵……………40

*虚無的な孤高の剣士「眼狂四郎」を生んだ苛烈な戦争体験、多彩な女性遇歴、師・佐藤春夫との交流―。故郷出身から直木賞受賞までの無類の日々を豊富なエピソードとともに綴る回想録。表題作のほか、私小説的短編五篇を併録する。新たに随筆「文壇登場時代」「わが生涯の中の空白」を増補。

◇時代小説の戦後史―柴田錬三郎から隆慶一郎まで 純田一男著 新潮社 2021.12 251p 20cm (新潮選書) 1500円 ①978-4-10-603859-4 ②910.264

*過酷な生涯を、痛快な娯楽小説に昇華させた作家たち！「眼狂四郎」「柳生武芸報」「魔界転生」「吉原御免状」…連載中から読者を虜にしたヒット作。しかし、著者たちの実像や、名作のヒーローがどのように生み出されたかは意外と知られていない。彼らはいずれも苛烈な戦争体験を有し、それがストーリーや人物造形に色濃く影を落としていたのだ。時代小説の読み方と作家像を一変させる最強の作家・文芸評論！

芝野 虎丸 [1999~] しばの・とらまる

◇芝野虎丸―しゃべるのが苦手だった少年が名人になった 芝野龍之介著 朝日出版社 2022.7 133p 19cm 1280円 ①978-4-255-01306-0 ②795

【内容】第1章 洪道場 第2章 院生修行とネット基 第3章 囲碁観・勝負観 第4章 タイトルへの道と想い 第5章 研究会と遊び 第6章 虎丸から見た人物紹介

司馬鞍作首止利 しばのくらくりのおびと

⇒鞍作止利(くらくりのとり)を見よ

柴村 直弥 [1982~] しばむら・なおや

◇フットボーラー独学術―生きる力を自ら養う技法 柴村直弥著 カンゼン 2021.10 335p 19cm 1700円 ①978-4-86255-618-9 ②783.47

*小学生の頃から自ら学ぶことを習慣化し、プロサッカー選手への道を切り開いていった柴村直弥。サッカー業界の様々な仕組み、流れを紹介しながら、サッカー選手として、そして引退後、社会で生きていくための技法を公開する。

柴山 元昭 しばやま・けんしょう

⇒売茶翁(ばいさおう)を見よ

芝山 監物 [安土桃山時代] しばやま・けんもつ

◇茶人伝 久野治イラストと文 名古屋 中日出版 2020.6 167p 21cm 1800円 ①978-4-908454-33-2 ②791.2

*「喫茶養生記」を著した築西禅師、茶聖・千利休、破格の茶人・古田織部、利休七哲、東北の武將茶人・伊達政宗…。古田織部研究者である著者が、調査・研究をつづけてきた茶人たちについてまとめる。

芝山 倉平 [1909~1990] しばやま・そうへい

◇幻の探偵作家を求めて―完全版 上 鮎川哲也著、日下三蔵編 論創社 2019.6 487p 22cm (論創ミステリ・ライブラリ 1) | 晶文社 1985年刊の増補 3800円 ①978-4-8460-1693-7 ②910.26

*名作を書きながら、いつしか表舞台から姿を消していった探偵作家たちを本格ミステリの巨匠、鮎川哲也が尋訪。上は、地味平道造、大阪吉圭らを収録。インタビューを増補し、アンソロジーの解

説も併録する。

柴山 雅都 [1968~] しばやま・まさと

◇兵六―風を感じるこだわりの居酒屋 柴山雅都著 新評論 2021.5 222p 19cm (文献あり) 2000円 ①978-4-7948-1179-0 ②673.98

【内容】第1章 神保町とは、すごいところだ 第2章 「兵六憲法」制定前夜 第3章 ぼくはくはる館居酒屋の三代目 第4章 HSP侍が斬って斬って斬りまくる 第5章 ブログ時代が教えてくれた風のお起こし方 第6章 電波という風に乗って

芝山 宗綱 しばやま・むねつな

⇒芝山監物(しばやま・けんもつ)を見よ

ジヒョ [1997~]

◇TWICE―9人のストーリー ジェイミー・ヒール著、綿谷志穂翻訳協力 ハーパーコリンズ・ジャパン 2021.5 279p 20cm 1400円 ①978-4-596-55165-8 ②767.8

【内容】1 TWICEストーリー (6MXと「SIXTEEN」韓国・ソウル 2015年10月18日「SIXTEEN」参加者たちのその後 TWICEのデビュー THE STORY BEGINS ONCE (ほか) 2 TWICEのメンバー(ナヨン ジョンヨン モモ サナ ジヒョ (ほか)

沢川 春海 [1639~1715] しぶかわ・はるみ

◇江戸の科学者 吉田光邦著 講談社 2021.9 301p 15cm (講談社学術文庫 2682) (文献あり) 索引あり 「江戸の科学者たち」(現代教養文庫 1969年刊)の改題) 1150円 ①978-4-06-525058-7 ②402.8

*西洋医術の導入、日本人のための暦、測量技術の向上、エレキテル、鉄砲の大量生産…。和算家の関孝和、杉田玄白や天文暦学者の沢川春海から砲術家・坂本天守まで、江戸時代を代表する科学者たちの伝記集。幼少期や師匠とのエピソード、成し得た功績を通じて、江戸の科学や技術の発展の軌跡を生きて描き出す。科学者小伝付き。

沢川 栄一 [1840~1931] しぶさわ・えいいち

◇日本の15大財閥 菊地浩之著 最新版 KADOKAWA 2019.3 311p 18cm (角川新書 K-236) (文献あり) 初版：平凡社 2009年刊) 720円 ①978-4-04-082258-7 ③335.58

*日本の財閥の中から15を選択。創業者の生い立ちから、中興の祖の知られざる逸話をはじめ、各財閥の現在までの変遷をコンパクトにまとめる。サラリーマンの営業ツールとして、また就活生にも役立つ1冊。

◇健康長寿を先人に学ぶ 小澤利男著 幻冬舎メディアコンサルティング 2019.5 160p 19cm (幻冬舎 (発売)) 1100円 ①978-4-344-92266-2 ②498.38

【西登】1 貝原益軒 2 杉田玄白 3 徳川家康 4 佐藤一斎 5 福沢諭吉 6 沢川栄一 7 内村鑑三 8 尼子富士郎

◇沢川栄一―「日本近代資本主義の父」の生涯 今井博昭著 幻冬舎 2019.6 257p 18cm (幻冬舎新書 い-34-1) (文献あり) 年譜あり 幻冬舎ルネッサンス 2010年刊の加筆修正) 840円 ①978-4-344-98562-9 ②289.1

【西登】第1章 栄一、討幕を企てる(尾高惇忠―藍香あり

てこそ青淵あり 討幕計画を練る) 第2章 栄一、幕臣になる(平岡円四郎―運命を変えた出会い 徳川慶喜―永遠の「主君」) 第3章 栄一、フランスへ行く(徳川昭喜―全行程に随行 明治維新と沢川一族帰国後、静岡で合本組織を立ち上げ) 第4章 栄一、大蔵官僚になる(大隈重信―付かず離れず 井上馨―最も信頼する上司 西郷隆盛―茫洋とした奥の深さ 大久保利通―互いに嫌いが合う 大蔵省を辞めて、念願の実業界へ)

◇濹澤栄一 濹澤秀雄著 新装版 時事通信出版局 2019.6 334p 19cm (年譜あり) 初版：時事通信社 1965年刊 時事通信社 (発売) 1600円 ①978-4-7887-1618-6 ②289.1

*息子が描く父・濹澤栄一の実像。

◇雨夜譚―青淵先生：沢川栄一自伝 沢川栄一著 土曜社 2019.7 185p 15cm (土曜文庫 1516) (底本：青淵先生六十年史(竜門社 1900年刊)) 895円 ①978-4-907511-66-1 ②289.1

*生涯で1000に余る企業・学校を育成・支援した大実業家・沢川栄一の自伝。攘夷倒幕を志した少年時代から、徳川家の直臣として異郷の地パリで迎えた維新、明治政府を出て実業界に転じる33歳までの履歴を語る。

◇後藤新平と五人の実業家―沢川栄一・益田孝・安田善次郎・大倉喜八郎・浅野総一郎 後藤新平研究会編著 藤原書店 2019.7 235p 21cm (後藤新平の全仕事) (文献：p178~183「後藤新平と五人の実業家」関連年譜：p188~235 索引あり) 2500円 ①978-4-86578-236-3 ②289.1

*20世紀初頭から1920年代にかけて、日本は世界にどう向き合い、どう闘ってきたか。内憂外患の時代から、「公共・公益」の精神で共闘して社会を作り上げた後藤新平、沢川栄一、益田孝、安田善次郎ら6人の男の人生の物語。

◇紙幣の日本史 加来耕三著 KADOKAWA 2019.9 238p 19cm 1400円 ①978-4-04-604492-1 ③337.4

*長く愛され続けた肖像たちの真相、激動の時代の肖像たちの逸話、お馴染みとなった肖像たちの裏話、令和を彩る肖像たちの真実…。お札の肖像が採用された時代背景を見つめ、意外な歴史エピソードを探る。

◇沢川栄一 人間の礎 童門冬二著 集英社 2019.10 265p 16cm (集英社文庫 と12-26) (「沢川栄一」(人物文庫 1998年刊)の改題) 580円 ①978-4-08-744038-6 ②289.1

*「日本資本主義の父」、沢川栄一。武蔵国血洗島村の農家に生まれた栄一は、幕末には過激な尊王攘夷青年となっていた。平岡円四郎との出会いが彼の運命を変える。一橋慶喜の家臣となり、その本質を捉えたぶれない判断力と交渉力でめきめきと頭角を現していく。パリで学び帰国した後は士族商才を掲げ、「論語とソロバン」の精神で五百を越える事業に関わる。現代に通じる経済の礎となった男の生涯。

◇父沢川栄一 沢川秀雄著 新版 実業之日本社 2019.10 411p 20cm (年譜あり) 1800円 ①978-4-408-53744-3 ②289.1

【西登】中の家 伸びる芽生え ませた子供 レジスタンス 危険思想 地下運動 農民の道 志士の道 大激論 風塵 入牢か仕官か [ほか]

◇沢川栄一、奇跡の10年―近代日本国家建設への序章 沢川雅英 沢川栄一記念財団 2020.3

63p 18cm ②289.1

◇日本人 綿屋しば著 茨木 志貴出版社 2020.3 91枚 21cm 1000円 ②281

◇幕末の志士 沢川栄一 安藤優一郎著 エム デイユエコーポレーション 2020.4 207p 18cm (MdN新書 005) (文献あり) 年譜あり インプレス (発売) 891円 ①978-4-295-20004-8 ②289.1

【内容】第1章 倒幕の志が芽生える―士魂商才の始まり 第2章 横浜居留地焼き討ちを計画する一橋樞組の結成 第3章 一橋慶喜に仕える―攘夷実行を迫る 第4章 徳川中興の幕府滅亡―慶喜に「官軍」との決戦を迫る 第5章 彰義隊の分裂―養子沢川平九郎の自害 第6章 徳川の遣臣として生きる―明治政府に背を向ける

◇はじめての沢川栄一―探究の道しるべ 沢川研究会編 京都 ミネルヴァ書房 2020.5 319, 7p 20cm (文献あり) 索引あり) 2800円 ①978-4-623-08841-6 ②289.1

*実業界のみならず、福祉や教育分野においても指導的役割を果たしたことで知られる沢川栄一。一般読者をはじめ、大学生、外国人学生、小・中学校の教員に向けて、沢川栄一の多様な足跡をわかりやすく解説する。

◇図解 沢川栄一と「論語と算盤」―「沢川の人生」と「不朽の名作」を1冊で学ぶ 齋藤孝著 フォレスト出版 2020.7 195p 19cm (文献あり) 1500円 ①978-4-86680-086-8 ③335.15

【内容】1 「論語と算盤」がもっと面白くなる沢川栄一の人生 (幼少時代1―知性の礎を築いた英才教育 幼少時代2―幼少期の読書力が生み出したもの 青年志士時代―農民でありながら武士を志し、倒幕の道へ ほか) 2 今だからこそ胸に刻みたい「論語と算盤」の教え(「論語」を精神の柱とせよ 古典を自分に合わせて読み換えよ 尊い仕事はいたるところにある ほか) 3 沢川栄一の関連人物から読む「論語と算盤」(西郷隆盛―毫も虚飾のなかった人物 福沢諭吉―国家社会を利するという観念をもつ 大隈重信―道徳を踏んで正しい姿勢で元気を養う ほか)

◇天才沢川栄一―明治日本を創った逆境に強い男と慶喜 星亮一著 さくら舎 2020.7 197p 19cm 1500円 ①978-4-86581-256-5 ②289.1

【内容】第1章 運命の徳川一橋家仕官 第2章 幕末の熱風 第3章 將軍徳川慶喜の誕生 第4章 バリ万国博覧会へ 第5章 江戸から東京 第6章 「大蔵省主税局長」に就任 第7章 近代日本構築に捧ぐ 第8章 沢川の「徳川慶喜公伝」刊行の執念

◇沢川栄一と勝海舟―幕末、明治がわかる！ 慶喜をめぐる二人の暗闘 安藤優一郎著 朝日新聞出版 2020.8 245p 18cm (朝日新書) (文献あり) 年表あり) 810円 ①978-4-02-295084-0 ②289.1

【内容】第1章 栄一と慶喜の信頼関係のはじまり―農民から武士になる 第2章 そりが合わない海舟と慶喜―敗戦処理を命じられる 第3章 栄一と海舟の出会い―静岡藩での奮闘 第4章 幕臣が支えた近代国家―明治政府に仕出す二人 第5章 海舟への不満が幕る栄一―謹慎生活はいつまで続くのか 第6章 名誉回復への道のり―生命をかけて徳川家を守る

◇福沢諭吉と沢川栄一―学問と実業、対極の二人がリードした新しい日本 城島明彦著 青春出版社 2020.8 221p 18cm (青春新書 INTELLIGENCE PI-598) (福沢諭吉・沢川栄一―大づかみ対比年譜：p18~19) 900円

た文化大革命 第6章 新たな独裁者鄧小平 第7章 習近平 引き継がれる独裁の系譜

◇鄧小平と近代中国—高山は仰ぎ景行は行く 上巻 薛慶超著、李常清訳 [下関]京橋芸術基金 2020.8 185p 21cm (共同刊行:京橋書店) 3200円 ①978-4-9910005-9-1 (set) ③312.22

◇鄧小平と近代中国—高山は仰ぎ景行は行く 下巻 薛慶超著、張開訳 [下関]京橋芸術基金 2020.8 203p 21cm (共同刊行:京橋書店) 3200円 ①978-4-9910005-9-1 (set) ③312.22

◇習近平 父を破滅させた鄧小平への復讐—裏切りと陰謀の中国共産党建党100年秘史 遠藤誉著 ビジネス社 2021.4 399p 20cm (文献あり 年譜あり) 1800円 ①978-4-8284-2264-0 ③315.22

【内容】第1章 西北革命根拠地の習仲勲と毛沢東 第2章 五馬進京と高崗失脚—鄧小平の権勢欲と陰謀 第3章 小説『劉志丹』と習仲勲の失脚—陥れたのは鄧小平 第4章 文革後の中央における激しい権力闘争—華国鋒を失脚させた鄧小平の陰謀 第5章 習仲勲と広東省「経済特区」 第6章 再びの南海と習仲勲最後の失脚—香港問題と天安門事件 第7章 習近平、鄧小平への「復讐の形」

◇台湾VS中国謀略の100年史—なぜ中国共産党は台湾を支配したがるのか? 近藤大介著 ビジネス社 2021.10 263p 19cm (文献あり) 1600円 ①978-4-8284-2328-9 ③319.22

*蔣介石、毛沢東、鄧小平、蔣経国、李登輝、江沢民、胡錦濤…。彼らは何を志し、企み、成し遂げ、滅したのか。過去100年間の謀略の中国・台湾近現代史を生きて抜いてきた12人の政治家たちの対立と波乱万丈の物語を紹介する。

陶潜 とう・せん

⇒陶淵明(とう・えんめい)を見よ

董卓 (?~192) とう・たく

◇三国志入門 宮城谷昌光著 文藝春秋 2021.3 307p 18cm (文春新書 1302) 950円 ①978-4-16-661302-1 ③222.043

*中国歴史小説の第一人者が、雄大な「三国志」の世界へいざなう入門書。「演義」と「正史」の違いから、曹操、劉備、孫権、呂布など英雄たちの生涯、「泣いて馬護を斬る」などの名言の由来までを易しく解説する。

湯 斌 [1627~1687] とう・ひん

◇アジア人物史 7 近世の帝国の繁栄とヨーロッパ 姜尚中総監修、青山亨ほか編集委員 三浦徹他著 集英社 2022.12 769p 20cm (付属資料:12 p:月報 7) 4000円 ①978-4-08-157107-9 ③282

*古代から21世紀へと駆け巡った人物たちの評伝を積み重ねて描く本格的アジア通史。7は、16~18世紀の歴史人物たちを、テーマごとに、主人公、副主人公、彼らに関連するその他の人物に分けて解説する。

唐 鳳 [1981~] とう・ほう

◇Auオーディリー・タン—天才IT相7つの顔 アイリス・チュウ、鄭仲嵐共著 文藝春秋 2020.9 271p 19cm 1400円 ①978-4-16-391286-8 ③289.2

【内容】1 35歳のIT大臣 2 天才児童 3 独学少年 4

メンターそして仲間たち 5 性別を超えた人々たち 6 シビックハッカーからハクティビストへ 7 未来の世界を想像する Q&A 唐鳳召喚 オードリリーに聞いてみよう! オードリリー・タンが選んだ、人生で最も影響を受けた20冊の本 特別付録 台湾 新型コロナウイルスとの戦い

◇オーディリー・タンの思考—IQよりも大切なこと 近藤弥生子著 ブックマン社 2021.2 311p 19cm 1800円 ①978-4-89308-940-3 ③289.2

【内容】はじめに「一人の天才を生むことは難しいが、一人一人の心に小さなオーディリー・タンを宿そう」第1章 オードリリー・タンという人物、その存在 第2章 オードリリー・タンの生い立ち 第3章 オードリリー・タンの仕事(シビックハッカー・コミュニティ “gov”への参加と“萌典”2012年末 “ひまわり学生運動”2014年、春 民間による法規討論プラットフォーム “vTaiwan”設置に、外部コンサルタントとして参加2014年12月~2015年6月 教育改革への貢献 2015年 大臣として掲げる3つのミッション “総統杯ハッカソン”2018年~現在 新型コロナウイルス感染症対策2020年) 第4章 小唐鳳(小さなオーディリー・タン)を心に宿そう(「ハクティビスト」になろう ソーシャル・イノベーションと、それを理解するためのおすすめ本5冊 使命感や情熱よりも大切なこと 世界の中で「自分の役割」を見つけるには? 人やお金との付き合い方 デジタルツール使用の心得 あなたの助けになる、フレームワークやテクニック デジタル担当大臣の一日)

◇オーディリー・タン母の手記「成長戦争」—自分、そして世界との和解 近藤弥生子著 KADOKAWA 2021.11 255p 19cm 1800円 ①978-4-04-680753-3 ③289.2

【内容】第1章 オードリリー・タンの母、李雅卿(リー・ヤーチン)の手記「成長戦争」 第2章 系譜をたどる—李雅卿の生い立ち 第3章 「みんなの子」オーディリー・タン 第4章 弟・宗浩(ゾンハオ)と、“種の親子実験小学校”の設立 第5章 自分、そして世界との和解

◇オーディリー・タンが語るデジタル民主主義 オードリリー・タン述、大野和基インタビュー・編 NHK出版 2022.2 197p 18cm (NHK出版新書 670) (文献あり) 830円 ①978-4-14-088670-0 ③318.9224

【内容】序章 デジタルで民主主義を改良する 第1章 開かれた行政政府をつくる 第2章 私はなぜ民主主義に関わるようになったのか 第3章 市民参加型の討論を実現 第4章 投票方法のアップデート 第5章 さまざまな問題をどう乗り越えるか

◇Auオーディリー・タン—天才IT相7つの顔 アイリス・チュウ、鄭仲嵐著 文藝春秋 2022.8 302p 16cm (文春文庫 あ91-1) (文献あり) 770円 ①978-4-16-791923-8 ③289.2

【内容】1 35歳のIT大臣 2 天才児童 3 独学少年 4 メンターそして仲間たち 5 性別を超えた人々たち 6 シビックハッカーからハクティビストへ 7 未来の世界を想像する Q&A 唐鳳召喚 オードリリーに聞いてみよう! オードリリー・タンが選んだ、人生で最も影響を受けた20冊の本 特別付録 台湾新型コロナウイルスとの戦い

とうあ [2002~]

◇生まれ変わっても自分でいたいって思うために生きてる とうあ著 KADOKAWA 2021.12 197p 19cm 1300円 ①978-4-04-680857-8 ③289.1

【内容】第1章 アイデンティティー男って何? 女って何? あたしはあたしを一貫く 第2章 恋愛一恋で好まないの… 第3章 人間関係—初対面から好きベースの人間大好き人間 第4章 ファッション・メイク—自分だけの、それぞれの「美しさ」 第5章 夢・将来—夢は想像できたらもう自分のもの 母にとってもとうあはとうあ

湯王 (殷王朝) とうおう

◇歴史を応用する力 宮城谷昌光著 中央公論新社 2019.3 212p 16cm (中公文庫 み36-10) 640円 ①978-4-12-206717-2 ③914.6

*中国歴史小説の第一人者が、光武帝と呉漢、項羽と劉邦、商の湯王と周の文王の生涯をたどりながら、ビジネスや人間関係における考え方のヒントを歴史からどう学ぶかを、具体的に平易な語り口で解説する。伊藤忠商事元会長、丹羽宇一郎氏との対談も収録。

道寛 [1630~1707] どうかく

◇名僧了翁さん—その人と業績 了翁禪師研究会編 [湯沢]了翁禪師研究会 2020.11 190p 21cm (年譜あり 年表あり 令和2年度湯沢市参加・協働のまちづくり提案型補助金活用事業 イズミヤ出版(発行所)) 2000円 ①978-4-503-22237-4 ③188.82

道鏡 [?~772] どうきょう

◇日本坊主列伝 榎本秋著 徳間書店 2019.6 313p 15cm (徳間文庫 え9-1) (文献あり) 「戦国坊主列伝」(幻冬舎 2012年刊)の改題、加筆修正) 740円 ①978-4-19-894471-1 ③182.88

*歴史の影に坊主あり! 空海、武蔵坊弁慶、蓮如、安国寺聖護、南光坊天海、以心崇伝…。古代から近代までの日本の政治の表裏で活躍・暗躍した坊主(僧侶)の生涯と、彼らにまつわる伝説やエピソードを紹介する。

◇藤原仲麻呂と道鏡—ゆらく奈良朝の政治体制 篤森浩幸著 吉川弘文館 2020.8 220p 19cm (歴史文化ライブラリー 504) (文献あり) 1700円 ①978-4-642-05904-6 ③210.35

【内容】天皇と貴族—プロローグ 藤原仲麻呂の台頭(藤原仲麻呂の登壇 安積親王とその周辺 孝謙天皇の即位 孝謙天皇の皇太子 橘奈良麻呂の姿) 藤原恵美押勝の時代(淳仁天皇の即位 藤原恵美押勝の権力 光明大皇太后の死 藤原恵美押勝の乱) 道鏡と政治世界(道鏡の前半生 正倉院文書のなかの道鏡 道鏡の仏教 大臣、そして法王へ 称徳天皇即位後の政変) 道鏡事件(「続日本紀」「日本後紀」の認識 研究史の概観 事件の真相は) 藤原仲麻呂・道鏡とは—エピローグ

◇伝説の日本史 第4巻 汚名返上—「悪人」たちの真実 井沢元彦、和田秀樹著 光文社 2020.12 189p 16cm (光文社知恵の森文庫 16-4) (「日本史汚名返上」(2014年刊)の改題、加筆・修正) 620円 ①978-4-334-78793-6 ③281

【内容】第1話 平将門 第2話 徳川綱吉 第3話 道鏡 第4話 田沼意次 第5話 蘇我入鹿 第6話 井伊直弼 第7話 吉良上野介 第8話 平清盛 第9話 足利尊氏 第10話 織田信長

◇人物で学ぶ日本古代史 2 奈良時代編 新古代史の会編 吉川弘文館 2022.10 269p 21cm 1900円 ①978-4-642-06875-8 ③281

*天平文化が華開きながらも政争が続いた奈良時代、人びとはどう生きたのか。聖武天皇、藤原仲麻呂などの有名人物や、地方豪族、女官、下級官人などのマイナーな人物の魅力を解説。当時の社会を生き生きと描き出す。

道欽入道親王 どうきんにゅうどうしんのう

⇒貞成親王(さだふさしんのう)を見よ

洞口 一二 [1924~] どうぐち・かず

◇路傍に咲く花—最後のシベリア抑留記 洞口一二著 大阪 清風堂書店 2020.5 137p 19cm 1300円 ①978-4-86709-003-9 ③916

*紀州の山奥の炭小屋に生まれ、満蒙開拓青少年義勇軍として満州へ渡った著者が、終戦後3年のシベリア抑留を経て、奇跡の引き揚げを果たした社絶半人生を綴る。

道元 [1200~1253] どうげん

◇日本人なら知っておきたい道元と曹洞宗—教義と宗派の歴史がスッパリわかる 山折哲雄監修 光文社 2020.1 190p 16cm (光文社知恵の森文庫 t+2-3) (文献あり 年表あり) 「あなたの知らない道元と曹洞宗」(洋泉社 2013年刊)の改題、加筆・修正) 700円 ①978-4-334-78782-0 ③188.82

【内容】第1章 「道元」「曇山」の生涯と教え 早わかり曹洞宗1 曹洞宗の両祖—高祖・道元と太祖・曇山(柳宗とは? 高祖・道元 太祖・曇山) 第2章 身近な曹洞宗とその特徴 早わかり曹洞宗2 檀信徒の基礎知識(本尊とお経 諸尊 寺院 坐禅の作法 精進料理 仏壇とおつとめ 葬儀・法事・お墓 年中行事) 第3章 日本史の中の曹洞宗 早わかり曹洞宗3 曇山以降の曹洞宗史(鎌倉~室町時代 戦国・安土桃山時代 江戸時代 明治時代以降) 資料編 日本人なら知っておきたい道元と曹洞宗

◇道元を生きる ひろさちや著 佼成出版社 2021.9 213p 19cm (年譜あり) 1500円 ①978-4-333-02854-2 ③188.82

【内容】第1章 道元という人 第2章 比叡山から建仁寺へ、そして入宋 第3章 「身心脱落」 第4章 深草時代の道元 第5章 道元の北越入山 第6章 鎌倉に downward 第7章 京都における示寂 第8章 道元が教えてくれたこと

◇親鸞と道元 平岡聡著 新潮社 2022.2 221p 18cm (新潮新書 939) (文献あり) 800円 ①978-4-10-610939-3 ③188.72

【内容】序章 生涯と思想 第1章 機と法 第2章 出家と在家 第3章 師匠と弟子 第4章 救いと悟り 第5章 特殊と普通 第6章 改読と転写 終章 自力と他力—宗教の本質を問う

◇道元の「哲学」—脱落即現成の世界 竹村牧男著 春秋社 2022.6 310p 20cm 3200円 ①978-4-393-15232-4 ③188.81

【内容】第1章 道元の生涯 第2章 道元の生死観 第3章 道元の修証論1 第4章 道元の修証論2 第5章 道元の言語論 第6章 道元の時論 第7章 道元の禅哲学—「脱落即現成」の理路 第8章 道元の坐禅観 第9章 道元の見性批判をめぐって 第10章 鈴木大拙の道元観

◇日本の思想家入門—「揺れる世界」を哲学するための羅針盤 小川仁志著 KADOKAWA 2022.11 276p 18cm (角川新書 K-404) (文献あり) 「いまこそ知りたい日本の思想家25人」(2017年刊)の改題、再編集) 940円

真木 保臣 まき・やすおみ

⇒真木和泉(まき・いずみ)を見よ

牧内 武司 [1899~1989] まきうち・たけし

◇龍峽小唄ものがたり 牧内雪彦著 文芸社 2020.9 235p 21cm (文献あり) 1500円 ①978-4-286-21795-6 ②388.9152

*昭和初期から中期にかけて、「郷土に新しい民謡を」という夢の実現のために奔走した牧内武司の人生を辿った一冊。白鳥省吾、中山晋平ら著名な作詞・作曲家たちとの知られざるエピソードが満載。

牧口 常三郎 [1871~1944] まきぐち・つねさぶろう

◇新 牧口常三郎伝—日本の夜明けに躍り出た教育革命の獅子 上藤和之著 七草書房 2021.2 270p 22cm (文献あり) 年譜あり 索引あり 文苑堂(発売) 1800円 ①978-4-906923-05-2 ②188.982

【内容】第1章 風雪と怒濤の大地・荒浜に生まれて 第2章 伝説のかたに見えるもの 第3章 『人生地理学』発刊前夜の苦闘 第4章 絶望的だった『人生地理学』出版に燭光 第5章 『人生地理学』出版と二つの初版本 第6章 創立した通信制高等女学校の過酷な運命 第7章 文部省時代の苦闘、そして飛躍

◇創価教育と人間主義 渡邊逸朗著 第三文明社

2021.6 221p 20cm (文献あり) 1600円 ①978-4-476-03394-6 ②188.98

【内容】第1章 牧口常三郎初代会長と『創価教育学体系』(生涯『創価教育学体系』とその時代(ほか)) 第2章 新時代を拓く創価教育—三代にわたる精神の継承(出会いから継承—師弟の精神の継承(ほか)) 第3章 池田大作第三代会長と創価教育の確立(創価学園・創価大学の創設と限りなき発展『教育部』の創設と人間教育の実践(ほか)) 第4章 現代に広がる創価教育の実践記録運動(人間教育実践報告大会の講評) 第5章 人間主義の教育への改革をめざして『教育』という言葉の起源と意味・関心 教育の国家主義と人間主義(ほか)

牧野 キク [1895~1996] まきの・きく

◇愛に生き、藤に生きた教育者 蕪山啓子著 創英社/三省堂書店 2019.5 141p 20cm (文献あり) 年譜あり) 1000円 ①978-4-86659-070-7 ②289.1

【内容】1 生い立ち 2 キリスト教との出会い 3 「藤」の始まり 4 「蕪」の教師として 5 戦時下の学校長として 6 道内女子高等教育の実現を目指して 7 学長退任 8 マリア院にて

牧野 仙一 [1957~] まきの・せんいち

◇なにクノ!—仙夜一夜物語 牧野仙一著 鳥影社 2020.12 341p 20cm 1500円 ①978-4-86265-849-4 ②673.78

【内容】マイセン誕生前夜 なぜ農業? 沈黙の田んぼ農協との確執 不耕栽培への挑戦 仙一、オーストラリアへ行く 大凶作 光合成細菌との出会い 平成六年の大于ばつ 残留農薬検査へのこだわり 「いのち」をつなぐ—徹底した管理で乾燥への挑戦 農法の研究 販売開始 玄米食への道 事件 販売は科学 マイセンバイオ研究所 玄米商品開発 画期的商品開発 第二創業 祈り 覚悟 逆転 稲穂にそえて

牧野 富太郎 [1862~1957] まきの・とみたろう

◇牧野富太郎 竹下英一宛書簡 牧野富太郎著、川端一弘編著 [川端一弘] 2020.3 89p 30cm ②289.1

◇凜々たる人生一志を貫いた先人の姿 月尾嘉男 遊行社 2021.4 239p 19cm 1800円 ①978-4-902443-56-1 ②280

*北斎に匹敵する天才絵師・河鍋曉斎、日本の近代をデザインした後藤新平、徳川幕府を発展させた名捕佐役・保科正之…。社会を変化させたいという信念で困難を打破した凛々たる23人を紹介する。「モルゲン」連載を単行本化。

◇草木とともに—牧野富太郎自伝 牧野富太郎著 KADOKAWA 2022.6 276p 15cm (角川ソフィア文庫 L207-1) (文献あり) 著作目録あり 年譜あり ダヴィッド社 1956年刊の再刊) 800円 ①978-4-04-400709-6 ②289.1

【内容】想い出すままに(幼少のころ 地獄虫 狐の尻玉 寺子屋時代 永沼小一のこと 火の玉を見たこと 佐川の化石 自由党脱退 東京への初旅 狸の巣 三好博士のこと 池野成一郎博士のこと 破門草事件 イチヨウ騒動 矢田部教授の溺死 西洋音楽事始め ロシア亡命計画 わが初恋 ムジナモ発見物語り 貧乏物語り すえ子笹 哀しに春せて長蔵の一喝 私の健康法) 自然の中に(石吊り蜘蛛 昆虫の観察 紙魚の弁 盗賊除け あずき弓 万葉スガノミ考 シーボルト画像 小野蘭舟の襦袢 熱海の緋茶椀 狸謡の嘘 御菜葉考 ニギリタケアケビの実 蘆葦マンドレック 仰向け椿 ユリ談義 美男がずら オリーブのこと 不許草酒入山門 ナンジャモンジャの木 親の意見とナスビの花 用便の功名 秋田ブギ談義 中国の島嶼 スミレ談義 地耳 珍名カッペルソウ 水仙一腐ばなし サフラン 渡来考 ヤマノイモ談義 谷間の姫百合 浮き草を眺めて 正月の植物) 牧野一家言(牧野富太郎著書目録 牧野富太郎伝記)

◇牧野富太郎博士からの手紙 武井近三郎 高知 高知新聞総合印刷 2022.6 (第3刷) 281p 19cm 1800円 ①978-4-910284-17-0 ②289.1

【内容】ある日の新聞記事 四女・玉代さんと再会 牧野博士との出会い 博士の生いたち 波乱の東京生活 故郷の山河楽しむ 戦災・震災への心遣い 植物問答 送ってくれた種もの 依頼の便り 年頭の祝辞 五台山へ植物園計画 牧野博士と別れ 偉業永遠に

◇花と恋して—牧野富太郎伝 上村登 高知 高知新聞総合印刷 2022.7 (第2刷) 373p 19cm (年譜あり 文献あり) 2000円 ①978-4-910284-18-7 ②289.1

【内容】第1章 少年時代 第2章 青雲を抱いて 第3章 大望『日本植物志』第4章 経済的困窮時代 第5章 花と恋して 第6章 牧野博士のおもかけ

◇MAKINO—生誕160年牧野富太郎を旅する 高知新聞社編 北隆館 2022.7 223p 18cm (北隆館新書) (年譜あり) 2014年刊の新装版) 900円 ①978-4-8326-1013-2 ②289.1

【内容】利尻 屋久島 東京 神戸 仙台 晩年の東京 佐川、そして今

◇わが植物愛の記 牧野富太郎著 河出書房新社 2022.7 265p 15cm (河出文庫 ま24-1) (年譜あり) 690円 ①978-4-309-41901-5 ②470

【内容】1 想い出すままに(幼少のころ 地獄虫 狐の尻玉(ほか)) 2 わが植物園の植物 3 植物さまざま

ま(あずき弓 熱海の緋茶椀 狸謡の嘘(ほか)) 4 牧野一家言(牧野一家言 味噌、糞の見さかいいもなき園芸家 農家の懐くあいで甘藷が変った(ほか))

◇我が思ひ出—牧野富太郎(遺稿) 牧野富太郎著 新版 北隆館 2022.9 338p 19cm (年譜あり 索引あり) 1200円 ①978-4-8326-1014-9 ②470.49

【内容】シデコブシの萼片 ヤマコンニャクの胎芽 本物の駒竹 土佐の青ノリ アリマツゲ ウンシウミカンの骨 ツバキ [ほか]

牧野 虎雄 [1890~1946] まきの・とらお

◇海を見つめる画家たち 2 近現代日本洋画に捧げたその生涯 大久保守著 鳥影社 2019.1 279p 22cm 1900円 ①978-4-86265-704-6 ②723.1

*外房の小さな漁村に生まれ育った元公立美術館学芸員が、洋画家たちの波瀾に満ちた生涯を愛情こめて語りかける。

牧野 伸顕 [1861~1949] まきの・のぶあき

◇昭和天皇側近たちの戦争 茶谷誠一著 オンデマンド版 吉川弘文館 2019.9 218p 19cm (歴史文化ライブラリー 296) (文献あり) 原本:2010年刊) 2300円 ①978-4-642-75696-9 ②210.7

*戦前日本、天皇を支えた宮内大臣・内大臣・侍従長ら側近たち。彼らは戦争への道を突き進む激動の昭和に、いかなる政治的影響力を持っていたのか。昭和天皇の側近たちの視点から、近代日本の軌跡を描く。

牧野 文子 [1904~1983] まきの・ふみこ

◇恢気の生態学—牧野四子吉と文子の鮮やかな日々 船木拓生著 おねうま舎 2021.4 329p 20cm 2800円 ①978-4-910154-17-6 ②726.501

【内容】はじめに 博物誌風精神誌の試み 第1章 人妻が恋に走った六月 第2章 自我・自由・美 第3章 「愛の巣箱」のエコロジー 第4章 自己一戦争下の平常心 第5章 揺れる時間 第6章 跳躍は意思の力 終章 めぐる野生

牧野 四子吉 [1900~1987] まきの・よねきち

◇恢気の生態学—牧野四子吉と文子の鮮やかな日々 船木拓生著 おねうま舎 2021.4 329p 20cm 2800円 ①978-4-910154-17-6 ②726.501

【内容】はじめに 博物誌風精神誌の試み 第1章 人妻が恋に走った六月 第2章 自我・自由・美 第3章 「愛の巣箱」のエコロジー 第4章 自己一戦争下の平常心 第5章 揺れる時間 第6章 跳躍は意思の力 終章 めぐる野生

牧の方 [平安後期~鎌倉時代] まきのかた

◇鎌倉北条氏の女性たち 今井雅晴著 教育評論社 2022.6 317p 19cm (文献あり) 1600円 ①978-4-86624-061-9 ②288.3

*尼将軍・政子、頼朝の娘・大姫、義時の妻・姫の前、時政の妻・牧の方…。鎌倉幕府150年の歴史の中で、北条氏とともにあった17名の女性たちの生涯を描き出す。

牧村 兵部 [1545~1593] まきむら・ひょうぶ

◇茶人伝 久野治イラストと文 名古屋 中日出

版 2020.6 167p 21cm 1800円 ①978-4-908454-33-2 ②791.2

*「喫茶養生記」を著した柴西禅師、茶聖・千利休、破格の茶人・古田織部、利休七哲、東北の武將茶人・伊達政宗…。古田織部研究者である著者が、調査・研究をつけてきた茶人たちについてまとめる。

鄭 玖 まく・きゅう

⇒鄭玖(まっく・くー)を見よ

馬越 恭平 [1844~1933] まこし・きょうへい

◇近代岡山殖産に挑んだ人々 2 山陽放送学術文化・スポーツ振興財団編著 岡山 山陽放送学術文化・スポーツ振興財団 2022.2 258p 21cm (吉備人出版) 1500円 ①978-4-86069-664-1 ②602.175

*倉敷紡績所を創設した大原孝四郎、「東洋のビール王」と呼ばれた馬越恭平…。国造りの根幹をなす「殖産」に取り組んだ岡山ゆかりの先人達を、図版や史料を基に研究者が紹介。2021年2~6月開催のシンポジウムを書籍化。

誠 [1999~] まこと

◇OWARAI AND READ 003 見取り図 インディアンズ/トム・ブラウン/モグライダー 真空ジェシカ/納言/ヨネダ2000/アマゾン シン コミュージック・エンタテイメント 2022.6 248p 21cm (本文は日本語) 1300円 ①978-4-401-77212-4 ②779.14

*人気芸人が生い立ちをパーソナルで語り尽くしたスーパーロングインタビュー集。「見取り図」の盛山晋太郎・リリーが、お笑いとのお笑いから東京16区についてまで語った各インタビューをはじめ、全16人の芸人を取り上げる。

馬込 全解由 [江戸時代] まごめ・かげゆ

◇江戸の名主 馬込全解由 高山慶子著 横浜 春風社 2020.2 293.18p 22cm 4100円 ①978-4-86110-666-8 ②213.6105

【内容】序章 江戸の名主と馬込家 第1章 馬込家初代 第2章 馬込家歴史 第3章 馬込家の経済事情 第4章 宇都宮藩戸田家と馬込家 第5章 馬込家の明治維新 終章 馬込家の歴史

孫六兼元 [室町後期] まごろくかねもと

◇日本刀名工伝 福永隆剣著 新版 雄山閣 2022.2 307p 図版24p 21cm (初版:柴田商店 1963年刊) 3000円 ①978-4-639-02777-5 ②756.6

【内容】小鍛冶宗近 五郎正宗 千子村正 孫六兼元 葵下坂康継 長曾祿虎徹 源(山浦)清麿 備前鍛冶の盛衰

マサ大竹 [1948~] まさおおたけ

◇飽くなき美の探求—マサ大竹自叙伝 大竹政義著 国際商業出版 2019.8 253p 21cm (年譜あり) 1800円 ①978-4-87542-302-7 ②289.1

【内容】第1章 美術と美容、進路で悩んだ高校時代 第2章 代表の師・高賀富士子との出会い 第3章 資生堂の代表として世界を駆け回る 第4章 先陣を切ったパリコレに挑戦 第5章 「資生堂の美」を表現したヘアショーと『花椿』第6章 「アトリエMASA」 「美容学校」で教育に尽力 第7章 若い世代に「不変の美」を伝える

伝記・評伝全情報 2019-2022

日本・東洋編

2023年6月25日 第1刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

© Nichigai Associates, Inc. 2023

不許複製・禁無断転載

《中性紙北越演クリームキンマリ使用》

〈落丁・乱丁本はお取り替えます〉

ISBN978-4-8169-2969-4

Printed in Japan, 2023

本書はデジタルデータをご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。